## 事業所における自己評価結果(公表)

## 公表: 令和 6 年 3月 2日

## 事業所名 キッズランド

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	8				
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1			病欠が出るとスタッフ に負担がかかる場合 がある。
整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	8				フロア内は、バリアフ リーになっている。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	8				ミーティングにて、ス タッフ同士意見交換や 話し合いをしている。
業務	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	8				
改善善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	8				HPで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			8		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	8				事業所内での月1回以 上の研修や外部の研 修に参加している。
	9	支援の質の向上を図るため、研修や学習の機 会が確保されているか	8				
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				
	11)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	8				
	12)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8				
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8				スタッフから意見や提 案を募り、活動に反映 させている。
適	<u>1</u> 4)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	8				事前に計画を立て、 行っている。
週切な支援	15)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス 計画を作成しているか	8				活動では、子どもの状 況に応じて支援内容を 工夫している。
援の提供	16	放課後等デイサービス計画に基づき、支援を 実施しているか	8				スタッフに周知し、個々 に目を通して支援をし ている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17)	放課後等デイサービス計画に記載した目標が 達成できているか	7	1			排泄など、生活面の目標が多いため、半年で 達成できない事もあ る。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	8				支援内容や役割分担 を記載した情報をLINE で伝え共有している。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	8				パート職員にも一日の 様子、共有事項等が 分かるようにLINEで職 員全員に伝え情報共 有している。
	20	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				
	21)	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 しているか	8				
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	8				
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画しているか	8				
	24)	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、 連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡)を適切に行っているか	8				
関係機関	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい るか					医療的ケアが必要な お子様の受け入れは 現在していない。
関や保護者	26	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めているか	8				
との連携関	27	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					事例がないが、今後移 行する場合は、情報を 提供する。
係機関や保	28	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	6	2			受けている。
味護者との	29	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか			8		現在行っていないが、 公園等で障害のない 子どもと接する機会が ある。
連携	30	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加しているか			8		出来るだけ参加する予 定。
	31)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	8				事業所と家庭の連携を 大切にしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	32)	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っているか			8		ご相談は、随時お受け しています。現在ペア レントトレーニングは 行っておりません。
	33	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	8				
	34)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	8				相談は随時行っている。必要に応じて助言 もしている。
保	35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか			8		父母の会/保護者会等 はありません。
い 護者 への説	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
明責任等	37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	8				
	38	個人情報に十分注意しているか	8				
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	8				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	1	1	6		招待する行事は無いが、近隣の方が見学したいと来られた時は、 受け入れている。
	41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知しているか	8				
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	8				月に一度、地震時の訓練/年に二度、火災時の訓練をやっている。
非常時	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	8				
等の対応	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8				
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	8				保護者からよく話を聞き、十分に注意している。
	46	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	8				

	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた
	ナエック項目	1801	いえない	VIVIA	点のこり入工	改善内容又は改善目標

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。